

# 今季のスギ花粉情報 (2/27/2013)

(第7報)

身近な自然とともに

東京のスギ花粉飛散開始日は2月14日で、21, 22, 23日と花粉飛散が続き（西東京市：兼子先生提供）、花粉症の発作が増えてきています。寒波により早朝は氷点下の日々のため、飛散は多くありませんが、今後、暖かい日には纏まった花粉が飛散します。マスク着用を勧めています。

空気の乾燥が止まりません。ここ3日間の最低湿度は20%以下であり、ついに2月25日は平均湿度27%、最低湿度13%となりました（気象庁引用）。鼻内の乾燥も鼻過敏症に拍車をかけています。

兼子先生提供 2月22日:21.2, 23日:16.1, 24日:12.7, 25日1.5個/cm<sup>2</sup>でした。



鼻の乾燥へ鼻処置が大切 鼻閉：鼻処置後、ステロイド末を噴霧

寒い乾燥した日々が続いています。鼻過敏症の患者さんの鼻の加湿作用に影響しているようです。鼻粘膜は乾燥し、易出血性となりがちです。上咽頭炎も合併しやすいです。

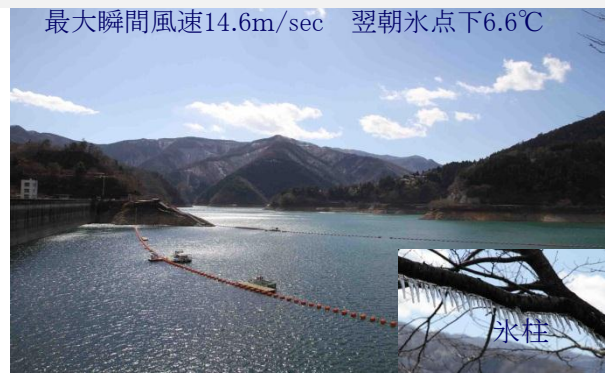
杉並区定点1観察の写真に関し、当敷地の執行部およびスタッフ方々の御協力により提供しております。

杉並区定点1:観察(2/20/2013)

青梅は2月20日から最低気温氷点下3~5℃が続いています。飛散を待ち構えています。



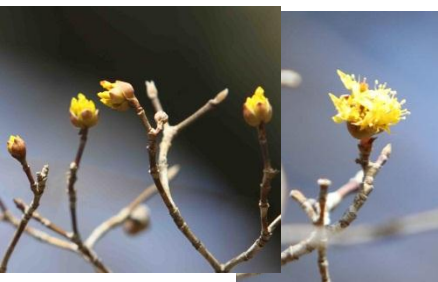
御岳へ向かう青梅の定点 (早朝氷点下5℃ 2/24/2013)



最大瞬間風速14.6m/sec 翌朝氷点下6.6℃

強風の奥多摩・小河内ダムの名物の桜に氷柱。山へ降った雪・雨からの綺麗な水:中国からの大気汚染の影響が生じないことを願うのみです。(2/24/2013) (OOOO耳鼻咽喉科 2/27/2013)

マスクをし、花粉飛散へ備える時期です。



御岳鉄道滝本駅 (2/24/2013)

善福寺公園では山菜黄:(サンシュユ)が咲きました。(2/20/2013)